


# 一般質問と答弁 ～9人の議員が区政の課題について質問しました～

6月17日



**区民の声、こどもの意見、  
議会の指摘を反映する区政へ**

自由民主党目黒区議団・区民の会 **鈴木 まさし** 議員

## 人口動向を踏まえた財源確保へ

**問** 区長公約である区議・区長選挙の同日執行、退職金全額カット等による、歳出削減を必ず実行し、さらに、生産年齢人口(※1)の転入・定住を促進することにより、税收確保にも並行して取り組み、持続可能な財政運営を実現せよ。

**区長** 昨年度から導入したデータ分析基盤などを活用して、人口動態を注意深く分析しながら、生産年齢人口を今後も維持できるよう、効果的な施策を検討していく。

## 行政手続きオンライン化の早期実現へ

**問** 区長公約である「行かない」「書かない」「待たない」「迷わない」窓口を早期に実現せよ。次に、各部署による新たな行政デジタルサービスの開発に着手せよ。

**区長** DX推進部門との連携協力体制により、各部署のDX実行プランに沿って、行政手続きのオンライン化とバックヤード事務の業務効率化を併せて推進していく。

## 激甚化する自然災害は公助強化へ

**問** 区長公約であるSNSやドローンを活用した災害対応体制を確実に構築せ

よ。また、能登半島地震の課題を踏まえ、近隣自治体間での連携と、救援物資受援体制を構築せよ。

**区長** 過去の災害に学び、最新の防災技術や知見を取り入れ、地域の方々と一丸となって、地域防災力の向上に取り組んでいく。


一方で、近隣自治体と、顔の見える友好関係や交流を継続する中で、相互に支援し合える関係づくりに努める。

## こどもの意見を反映できる区政へ

**問** ベビーファースト宣言(※2)した区として、区長公約にある公園整備等、ハード面の充実だけではなく、こどもの意見を聴き、確実に政策に反映させる仕組みづくりで、区独自の子どもまんなか社会を実現せよ。

**区長** 子ども総合計画策定に向けて、大規模な調査を行った。また、意見を聴く場を設け、次代を担う子どもの意見を計画に反映するよう努めている。子どもの意見表明権は区政運営の根幹であり、区政への関心を高め、まち全体の活性化に寄与すると考えている。

《用語解説》  
※1 生産年齢人口 一般的に働き手とされる15～64歳の人口  
※2 ベビーファースト宣言 目黒区で子どもを産み育てたくなる社会を実現するための活動宣言



**引退まで残り3年間、  
区長が果たすべき職務は？**

めぐろの未来をつくる会 **山村 まい** 議員

## 目黒区民が区政に求めるもの

**問** 目黒区長選挙を通じて、目黒区民が区政に求めるものについて、どのように感じたか。また、それを受けて在任期間中、どのように職務を果たそうと思うか。

**区長** 選挙では、安全・安心を求める区民が多いことや、公約への強い期待を感じた。今後も安全・安心で安定した区政運営に努めるとともに、現状に甘んじることなく、スピード感をもって、新たな施策の実施と公約の実現に全力でチャレンジしていく。


## 引退する3年後について

**問** 引退した後の区政について、どのように考えているのか。また、区政運営を安定させるために、後継者を育成する予定はあるのか。

**区長** その時の選挙において、多彩な方々が立候補し、大いに議論を展開する中で、区民が判断することであると考えている。

## 持続可能な行財政運営

**問** 区有施設更新コストを2千億円と試



**子どもの学びと安全・安心  
を守る支援と対策の構築を！**

公明党目黒区議団 **はま よう子** 議員

## 特別支援教育の推進

**問** 通常の学級で学ぶ支援を必要とする児童・生徒への具体的な支援内容と体制について伺う。

**教育長** 目黒区特別支援教育推進計画に基づき、教育的ニーズに応じた支援を行うため、特別支援教育支援員を配置し、学習および生活面の支援を行っている。

**問** 教職員等への、インクルーシブ教育理解のための教育・研修について伺う。

**教育長** 自立と社会参加を見据え、全教職員が個別の教育的ニーズに的確に応えられるよう理解促進に取り組む。

**問** クラスや担任教師をサポートする学校の体制を伺う。また、教育委員会としては、どのように学校をサポートして


いるのか。

**教育長** 学校は教員と児童・生徒相互の信頼関係を育むよう、組織的に対応している。教育委員会は学習環境の整備や、指導・助言に一層注力していく。

## 学校施設建て替え

**問** 100%再生可能な温度抑制人工芝を活用した雨水貯水システムがある。これを校庭に設置することで、熱中症リスクの軽減に加え、防災減災対策、脱炭素・水リスク等、地域課題解決に貢献できると思うが、見解を伺う。

**教育長** 暑さ対策のほかにも雨水貯蓄や災害対策等、複合的な検討を行う。校庭の仕様を決める際には、技術的知見や費用対効果を踏まえ、子どもや地域にとって安全・安心な環境整備を進める。



**一中と駒場高校を中高一貫校とし、連携して施設整備を**

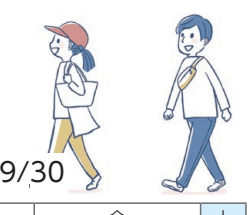
目黒区議会立憲民主党 **山本 ひろこ** 議員

**問** 区では、5割以上が私立中学校に通うため、中学校受験段階で子どもたちに2極化が生じてしまう。区立中学校への進学率を上げることは、地域コミュニティ再生のためにも重要である。

区立中学校の魅力づくりとして、第一中学校から、都立駒場高校への特別推薦枠を導入し、中高一貫校とする検討ができないか。また、両校が連携することにより、広大な一中の校庭や併設する旧芸術高校跡地も併せて、中高で共用できる施設として再整備することも検討されたい。区の見解を伺う。

**教育長** 特別推薦枠による連携型中高一貫教育校は、区部、多摩地域、島しょ地域に合計6校が設置されている。連携型中学校から連携型高等学校に進学する生徒の実績が少ないことから、それぞれの教育課程をもつ学校が連携することの難しさが指摘されている。このため、連携型中高一貫教育校の効果は限定的であると認識しており、今後は隣接中学校の生徒数の動向も注視しつつ、学校、保護者、地域の意見を丁寧に聞きながら、第一中学校の魅力づくりに向けて支援していく。

**本会議や委員会を公開しています**




**令和6年第3回定例会の予定** 会期：9/4～9/30

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
第3回定例会で審査する 請願・陳情受付の締め切りは 8月26日(月)正午です。			議会運営 本会議(一般質問) <b>ライブ中継</b>	本会議(一般質問) <b>ライブ中継</b>	議会運営 本会議(議案付託) <b>ライブ中継</b>	
8	9	10	11	12	13	14
企画総務 生活福祉 都市環境 文教・子ども	企画総務 生活福祉 都市環境 文教・子ども	企画総務 生活福祉 都市環境 文教・子ども	施設更新・DX等 調査			
15	16	17	18	19	20	21
敬老の日	決算 <b>ライブ中継</b>					
22	23	24	25	26	27	28
振替休日	決算 <b>ライブ中継</b>					
29	30	議会運営 本会議(議案議決) <b>ライブ中継</b>				
●本会議は午後1時、委員会は午前10時開会予定です。最新の情報は、区公式ウェブサイトでご確認ください。 ●傍聴は当日、総合庁舎本館5階の区議会事務局へお越しください。						

# 各議員のQRコードから一般質問の様子を視聴できます。

6月18日



**不登校児童への支援を  
子どもの居場所の充実を**

日本共産党目黒区議団 **松嶋 祐一郎** 議員

## 不登校児童生徒の原因分析を

**問** 不登校児童が急増している。国による管理競争教育の押し付けのために、学校に居場所がないと感じる子どもが増えている。区では不登校が増えている要因をどう分析しているのか。

**教育長** 不登校の原因は多岐に渡っており、重層的な支援が求められるようになった。不登校の解消を目標にするのではなく、社会的自立を目指し、児童・生徒の気持ちに寄り添いながら、実態把握と適切な支援策を展開していく。

## 不登校児童への支援の強化を


**問** 子どもの多様な学び場と居場所としてのフリースクールの充実が必要。運営する民間団体を支援し連携せよ。

**教育長** 区内のフリースクール等の状況把握に努め、不登校児童・生徒の多様な学びの場の確保に向けて取り組む。

## 学童保育の充実を

**問** 学童保育に入れない待機児童が増えている。区には学童の増設計画がないが、きちんと増やすべきではないか。

**区長** 新規整備には慎重な見極めが必要。利用実態を踏まえ、適切な改善を図った上で、全ての児童が安全・安心に過ごせる放課後の居場所づくりを進める。



**幼稚園、プッシュ型子育て  
支援、若者の区政参画**

自由民主党目黒区議団・区民の会 **高島 なおこ** 議員

## 目黒区の幼稚園

**問** 共働きの増加に伴い保育園を利用する子どもが増える中、幼稚園の定員割れが生じている。幼稚園に対する区の考えを伺う。

**区長** 区基本計画において、多様な保育・教育の充実を挙げて、私立幼稚園への情報提供や相談対応の充実に取り組んでいる。保護者が子どもの成長に合わせて適切な保育・教育環境を選ぶことは大切である。幼稚園存続のため、支援に努める。

**問** 幼稚園教諭の確保と処遇改善について、区の考えを伺う。

**区長** 国や都の補助を活用しながら、幼稚園教諭が、子どもたちのためにやりがいをもって取り組めるよう支援に努める。

## プッシュ型子育て支援

**問** 妊娠から子育て期にわたって、個別の状況やニーズに合わせ、プッシュ型の情報配信を。区が導入している母子

## 緑が丘児童館学童の民営化は中止を

**問** 学童保育の質を確保するために、人材の確保や育成が必須である。営利目的の民間では解決が困難だ。緑が丘児童館学童をはじめとする民営化はやるべきである。区の見解を伺う。

**区長** 利用者である子どもと子育て家庭、地域の方々と意見交換をしながら、丁寧に進めていく。

**問** 子どもたちの声を聴き、のびのび遊べるプレーパークを早急に整備せよ。

**区長** こども基本法や目黒区子ども条例に基づき、子どもの意見を聴いて、プレーパークなどの子ども施策の推進に取り組む。

**問** プレーパークに関わる子育て支援団体の育成と支援について伺う。

**区長** 民間事業者や学校などの、行政にはない発想や創意・工夫を大切に、様々な活動主体と連携・協力し、取り組みを進める。

## 高齢者の福祉住宅を増設せよ。

**区長** 目黒区住生活マスタープランに基づき、提供数の増加を適切に行っている。



**幼稚園、プッシュ型子育て  
支援、若者の区政参画**

自由民主党目黒区議団・区民の会 **高島 なおこ** 議員


手帳アプリ「母子モ」は認知度が低い。利用者の拡大ならびにプッシュ通知を充実してはどうか。

**区長** LINEや区の子育て情報に特化したスマートフォンアプリではプッシュ通知を実施している。国や都のプッシュ型子育てサービスの整備状況を注視しながら、子育て家庭の利便性が向上するよう検討する。

## 若者の区政参画

**問** 青木区長の公約に「若者未来応援プロジェクト」がある。若者の意見やニーズをどのように把握し、区政に反映していくのか。

**区長** 今年度は「めぐろYouth(ユースミーティング)」と題し、16～25歳の若者にオンライン会議で意見を聴き、計画や施策を策定する。このように若者の意見表明や区政参画の機会づくりによって、地域課題への関心を高め、社会参画に向けた仕組みづくりと意識の醸成に努める。



**補助26号線開通前イベント  
新紙幣対応、共同親権啓発**


めぐろの未来をつくる会 **竹村 ゆうい** 議員

**問** 補助26号線開通前は一度しかない機会である。開通後の地域発展に繋がるイベントの開催について伺う。

**区長** 開通直前の道路の目的外利用許可等について、都と連携し調整するとともに、近隣住民の理解と協力を得る必要がある。実現可能性を探っていく。

**問** 物価高騰下で、新紙幣対応のための更新費用の負担は大きい。中小事業者向け助成制度について伺う。

**区長** 既存の融資あっせん制度の活用が適切と考えているため、新紙幣対応に特化した助成を行う予定はない。



**暮らしやすい目黒の実現へ**

公明党目黒区議団 **武藤 まさひろ** 議員

## 区長の公約

**問** 3年で辞職・不出馬と身を切る改革で、退職金も全額カットとあるが、辞職へのプロセスを伺う。

**区長** 区長と区議の同日選挙を実現するため、統一地方選挙の実施に合わせて辞職を申し出る。退職金については、条例で定める必要があるため、できるだけ早く議案を提出する。

**問** 区内全域での路上喫煙、歩行喫煙を禁止とあるが、新たにどのように取り組んでいくのか伺う。

**区長** タバコを吸う人と吸わない人が共存できる環境づくりのため、喫煙所



**小池百合子氏への  
出馬要請について問う**

目黒区議会立憲民主党 **細貝 悠** 議員

## 総合庁舎屋上の再整備について

**問** 区長はよく「エビデンスに基づく、施策づくりをしている」と説明するが、実態に即していないのではないか。庁舎屋上にキッズパークを整備するのであれば、リスクベネフィットアセスメント(※)の考えのもと、子どもたちの立場に立った遊具の設置が必要ではないか。

**区長** 要請は、個人として行ったものである。自治体の首長は、特別職であるため、地方公務員法の政治的行為の制限は適用されず、公職選挙法の公務員等の地位利用による選挙運動の禁止の規定に抵触しない限り、政治活動を行うことができると認識している。

## 《用語解説》

※ リスクベネフィットアセスメント 事故などが起きた時に、危険性と利益の両方の影響を評価し、撤去や立ち入り禁止にするのではなく、こどもの挑戦要求を満たし、能力を試すことができるなどの利益についても評価し、対策を行うこと。